

会期中イベント案内

パネルディスカッション 「光風会のこれから」

記念展
特別企画

4月17日(水) 10:30~12:00(3F講堂)

司会、まとめを土方明司氏にお願いし、30代、40代の光風会若手作家、野口俊介、福本弥生、児島新太郎、関野智子、柳澤利光の5名と長谷川尙常務理事をパネラーとし、「光風会のこれから」を写実という観点から話し合います。



土方明司 / 平塚市美術館館長代理
武蔵野美術大学油絵学科客員教授
国際美術評論家連盟(AICA)会員

作品研究会

4月17日(水) 13:50~15:00(各展示会場)

出品者の作品の前で光風会の評議員が中心になって研究会をします。出品者の参加をお待ちしています。



第103回展での作品研究会の様子

制作過程を語る

記念展
特別企画

4月21日(日) 13:30~(展示会場)

光風会絵画部の作家、石田宗之、西房浩二、中土居正記の3名が、動画や写真を使いながら、絵画制作の過程、ねらいなどを自作の前で語ります。



作家のパレット(西房浩二)

工芸部ワークショップ

記念展
特別企画

4月20日(土)[織]・27日(土)[染]

両日とも2回実施 ①11:00~13:00 ②14:00~16:00(会場内休憩室)

◇参加費1,000円 ◇会期初日~当日 工芸部会場にて受付けます。織、染とも各回10名程度。(定員になり次第締め切り)
◇材料、用具などすべて用意します。
興味のある方は、奮ってご参加ください。



(左)プローチ制作サンプル・(右)ハンカチ制作サンプル

ミニ解説会

17日・21日・29日を除く毎日 13:30~(展示会場)

光風会会員による陳列作品の解説を行います。

<http://kofu-kai.jp/>



一般社団法人 光風会

〒171-0043 東京都豊島区要町1-3-4 光風会館 tel.03-3957-8009 fax.03-3957-8099

※会期中のお問い合わせは 03-6812-9921(呼)まで



第105回記念

光風会展

絵画・工芸

105th MEMORIAL KOFUKAI ART EXHIBITION

2019年4月17日(水) >>> 4月29日(月・祝)

10:00~18:00(入場17:30まで) 最終日15:00終了(入場14:30まで) 休館日/23日(火)

国立新美術館 東京都港区六本木7-22-2
1階/A・B・C・D展示室

tel.03-6812-9921(会期中)

巡回展 / 名古屋・広島・岡山・金沢・新潟・京都

出品作品募集

搬入日時

4月5日(金)・6日(土)

10:00~16:00

搬入場所

国立新美術館地下1階

光風会は明治45年、中澤弘光、三宅克己、杉浦非水、山本森之助、小林鐘吉、岡野 栄、跡見 泰の若い画家たち7人により白馬会解散の翌年に設立されました。

「特別の主張とか抱負と云う看板はありません。春が来て無意識に咲いた野の草花の様なもの……隠れた無名の花を自由に紹介する広い花園を開拓した……」と設立趣意書にあります。後進を育成する思い、和を尊ぶ精神、謙虚に作品に向き合う姿勢が志となり伝統になりました。

次世代に向けて、これからもさらなる歴史を築いていきたいと願っています。

※掲載作品は前年度作品



[理事長] ■寺坂 公雄 / パラ咲くハープスタンド



[副理事長] ■藤森 兼明 / マリー・ド・メディス マニスクリプトへのオマージュ



[副理事長] ■根岸 右司 / 岬



[常務理事] ■池山 阿有 / 阿波



[常務理事] ■長谷川 尙 / 初夏・静かな時



[常務理事] ■桂川 幸助 / 宙18 [織]

前年度受賞作品は
中面をご覧ください >>>